



# 日本野鳥の会徳島県支部



ホームページ

私たちは日本野鳥の会徳島県支部です。野鳥が好きな人たちが集まったグループです。私たちの活動をご紹介します。まずは、探鳥会です。



探鳥会のお知らせ

● 会員の楽しみ定例の探鳥会（バードウォッチング）を毎月5回行っています。

	探鳥会	日程	集合場所
1	出島探鳥会	第2日曜日 9時～11時	阿南市那賀川苅屋 出島野鳥園駐車場
2	眉山探鳥会	第3土曜日 9時～11時	徳島市眉山 山頂駐車場
3	吉野川河口探鳥会	第3日曜日 9時～11時	徳島市金沢 阿波しらさぎ大橋下南岸
4	海老ヶ池探鳥会	第4日曜日 9時～11時	海部郡海陽町浅川 蛇王運動公園駐車場
5	大麻山探鳥会	第4土曜日 8時～10時	鳴門市大麻町 大麻比古神社参拝者駐車場

野鳥の会徳島支部が実施する探鳥会では、“鳥の達人”たちが野鳥のことを教えてください。野鳥に興味をお持ちの方は、達人たちに野鳥のことを聞いてみると面白いですよ。季節、時期毎の探鳥会もあります。



吉野川河口探鳥会の様子

● 野鳥の保護活動を行っています。

次に、ご紹介するのは、カンムリウミスズメの保護活動についてです。徳島では383種の野鳥が確認され、多くの野鳥がやってきます。国の天然記念物のカンムリウミスズメもその一つです。2月から5月初旬にかけて牟岐町沖にやってきて子育てをします。きわめて稀な種で、なおかつ生息域が日本近海に限られているため日本固有と言ってもよく、可愛い姿を見せてくれる海鳥です。

2023年にカンムリウミスズメ保護啓発講演会を徳島市と牟岐町で行い、今年4月には牟岐町地域住民の方を対象にカンムリウミスズメの保護の大切さを体感して頂くことを目的に船上観察会を開催しました。カンムリウミスズメの生息域に近づくと船のエンジンを停止して、鳴き声に聞き耳立ててカンムリウミスズメの気配を感じる方向にカンムリウミスズメを観察します。採餌のため子育て中の親鳥が海面を泳ぐ姿が観察されます。出羽島西沖合の小さな島の岩場の小さな穴で営巣し産卵して、子育てします。しかし海洋ごみ、プラスチックごみ、釣り人の残したビニールゴミや、まき餌のごみに、カラスがやってきてヒナや卵を食べてしまいます。そういった説明を“鳥の達人”から聞きながら観察しました。人がカンムリウミスズメの保護のために出来ることは沢山あります。牟岐小学校の子供達には“鳥の達人”が出前授業に出向きカンムリウミスズメの保護の大切さをお話ししました。また、牟岐町役場などにカンムリウミスズメの拡大写真をパネルにして寄贈しました。写真を見るたびにカンムリウミスズメの大変な子育てを思い出して頂けるものと思っています。



カンムリウミスズメ

コアシサシの保護活動を行っています。コアシサシは、日本に夏鳥として飛来し、河川や海岸に集団で巣を作り繁殖します。環境省の第4次レッドリストで絶滅危惧Ⅱ類に位置づけられています。渡り鳥条約に基づき、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」で、国際希少野生動植物種に指定されています。昨年に続き今年も5月に徳島市松茂町の海岸に飛来しました。昨年コアシサシが飛来したときに営巣したエリアを今年は紐で囲い、看板を立てて広く保護の協力を呼び掛けています。何故なら、バイクや四輪駆動車が海岸を走るとコアシサシの卵、ヒナがつぶされてしまいます。



コアシサシ

以上、日本野鳥の会徳島県支部は野鳥の鳴き声や野鳥の生態、写真など、野鳥が好きな人たちが集まった会です。ぜひ一緒に活動しませんか？



問合せメール→

